

# 日本人親子 & 校長先生に聞く ラッフルズクリスチャンスクールの魅力

インドネシアでの学校選びにおいて、英語力の向上はもちろん「子供がいかに安心して学べるか」、多くの保護者にとって最も重要なポイントです。学業の優秀さだけでなく、人格形成やリーダーシップ、そして何より温かい環境づくりを大切にするラッフルズでの学校生活を、校長先生と同校に3年半在籍する日本人母子による座談会形式で紹介します。



RAFFLES CHRISTIAN SCHOOL  
To Learn, To Lead, To Love



パティルス校長先生  
ボンツックインダ校 校長

こずえさん  
2022年9月から家族で  
インドネシア滞り。  
三児を育てるお母さん。

れおさん(小学2年生)  
K1からP2まで在籍。

りおさん(小学校3年生)  
K2からP3まで在籍。

## Q. ラッフルズへの入学はどのように決めましたか？

**こずえさん:** 日本からオンラインで見学した際、学校の活気や授業内容が明確だったことが決め手です。多国籍な生徒が集まる環境で、多様な文化に触れながら成長できる点にも魅力を感じました。



## Q. 学校生活で一番思い出に残っている事は？

**れおさん:** 遠足でアンチョールのバードランドに行きました。友達と一緒に色々な鳥の観察ができて楽しかったです。

**りおさん:** 頑張りを評価され「Top Student」を2度受賞できたことです。先生や友達と一緒に喜んでくれたのが嬉しく、もっと頑張ろうと思えました。



登下校時には元気に挨拶♪

## Q. ラッフルズの先生たちはどんな先生ですか？

**れおさん:** みんなの名前を覚えていてくれる、フレンドリーで優しい先生ばかりです。パティルス先生も、登下校の時や休み時間にいつも話しかけてくれます。

**りおさん:** 英語で上手く話せないときも真剣に話を聞いてくれる優しい先生ばかりです。将来はラッフルズの先生のような、先生になりたいです。



説明会の日程や学校について、随時ご案内しています。

【プレスクール～高等部入学受付中】  
日本人職員常駐。お気軽にお問い合わせください。  
✉ kazuko@raffles-international.org



## Q. 校長先生とれおさんはよくお話す仲と聞きましたが、校長先生からみたれおさんの印象は？

れおさんは明るくお喋り好きで積極的に学校生活を楽しんでいます。当校では「自宅のように安心できる場所」であり、守られていると感じられる環境づくりを徹底しており、それが教員と生徒という垣根を超えた信頼につながっていると確信しています。

## Q. 日本人のご家庭に対して、どのような印象をお持ちですか。

ホリスティック教育に対して高い関心をお持ちで、教育のプロセスに関わり、お子様の総合的な学びの経験を大切にされている方が多くいらっしゃいます。

## Q. 保護者目線で学校生活を通じてどんなところに子どもの成長を感じますか。

**こずえさん:** 英語で自分の意見を伝える力が身につく、積極的になったと感じています。英検などの目標にも挑戦するようになりました。自分らしさを育てていく大切な時期に温かい環境で過ごすことができ、本当に良かったです。

## Q. これから入学を検討されている方にメッセージをお願いします。

**こずえさん:** 楽しさと規律のバランスが良く、豊かな感性が育つ場所です。不安なことも、日本人職員のカズコさんが親身に相談に乗ってくれるので安心です。ぜひ一度、学校を訪れてみてください。